講演題目－[ＭＳゴシック等14 pt]

空白(25×25 mm)送信時はこの文字と枠線を消して下さい．

(○○大学院薬1, ○○大工2) ○山田太郎1，鈴木花子2 – [11 pt]

1. 余白など

　A4判サイズに、上下左右各25 mmのマージンを取ってください。ぺ一ジ数は1ページとします。

　左上部には演題番号を入れるための25×25 mmの空白を取ってください。上記枠は、便宜上記してありますが、実際の要旨には不要ですので削除をお願いします。演題番号は事務局にて記入致します。

2. 表題について

　タイトル、著者氏名、所属機関を例のように記載してください。発表者が複数の場合、発表者には○印を付けてください。発表者の所属機関が複数の場合、氏名の末尾に上付きで数字を付記し、所属機関に上付きで対応する数字を付記してください。

3. 本文について

　本文のフォントサイズは11ポイント、日本語は明朝タイプ(MS明朝体、平成明朝体など)、英語はTimesを標準とします。本文は**目的・方法・結果・結論・参考文献**等、適当なセクションに分けて記述してください。

4. 図表など

　図や表は原稿の適当な位置に貼りこんでください。印刷時に十分に判読できる程度の大きさになるように作成してください。なお、原稿は全てモノクロで印刷致します。要旨にカラーの図表が含まれている場合でもカラー印刷は致しません。ご了承下さい。グラフのデータ等に区別が必要な場合は色ではなく、線や網のパターン、点形状等で区別することをお勧めします。

5. 送信方法

　作成した講演要旨原稿はPDF形式へ変換してください。メールの件名を「第37回夏季セミナー講演要旨」とし、ファイル名を「発表者氏名.pdf」としたPDF形式の講演要旨を添付して　mitsurut@agr.kyushu-u.ac.jpまで送信してください。研究室単位で講演要旨を送っていただけると大変助かります。